

2021年3月25日

将来の海事業界で活躍する学生を支援

教育機関向け主機関遠隔操縦装置シミュレーターの開発・販売

ナブテスコ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：寺本 克弘）船用カンパニーは、独立行政法人国立高等専門学校機構 大島商船高等専門学校（山口県大島郡周防大島町）に、最新鋭型の主機関遠隔操縦装置シミュレーターを開発し販売しました。従来、船会社向けおよび当社エンジニア教育用にシミュレーターを製作してきましたが、今後、教育機関用にも展開していきます。

このたび開発・販売したシミュレーターは、同校商船学科 機関コースにおける教育カリキュラムの一つとして活用されます。船用ディーゼル主機関用遠隔操縦装置、電子ガバナシステム（調速機）、空気式操縦装置、および講師が不具合を模擬再現させるトレーナーズスタンドで構成されており、これらは実際に船に搭載されている機器を模擬的に配置しているため、船上と同様の操作・調整や、講師が作り出す不具合状況・設定に基づいた原因調査や修理などのトラブルシュートなどの演習が可能です。

また、大型ディスプレイを搭載することで、主機関とプロペラ、および始動・停止・前後進などの操作と連動して作動する空気バルブの動きや空気の流れをグラフィック表示で確認することを可能とし、従来のシミュレーターより視認性を向上させました。さらに、主機関に装備される空気バルブ類については、断面3D図をAR（拡張現実）化し、それぞれの用途や動きを理解しやすいようにしています。

ナブテスコは、船舶の安全・快適な航海に寄与する製品を提供し続けるとともに、将来の海事業界を担う学生への教育用設備の提供も行い、海事業界の持続的な発展に貢献してまいります。



主機関遠隔操縦装置シミュレーター

【本件についてのお問合せ先】

ナブテスコ株式会社 船用カンパニー 営業部

TEL : 078-967-5361